

セミナーのご案内

「人と人とのつながり方 —ロシナンテ社での30年—

講師 四方 哲（「月刊むすぶ」編集長）

日時： 2018年6月7日（木） 午後2時～4時

場所： スローテンポ協会

参加無料、事前にお申し込みください。

お問い合わせ、参加申し込みは、スローテンポ協会まで

このセミナーは、第26回日本社会臨床学会で記念講演される予定内容をそのままお話しいただき、それを元に参加者が意見を述べ合い、内容をさらに深める目的で企画されました。

今からちょうど50年前の1968年は、学生や若者が社会の矛盾を激しく追及し、世界中で正義を求める運動が爆発した年でした。50年目の節目に、同じ頃に誕生し、一貫して市民運動の交流誌を発行してきたロシナンテ社に記念講演が依頼されました。

日本社会臨床学会は、1993年に日本臨床心理学会から分離独立して設立されました。臨床心理士の国家資格化、資格・専門性という軸による社会再編に反対してのことです。

この学会の特徴として、専門領域の枠を超え、専門家も当事者も分け隔てなく議論する、社会問題を個人の問題としてすり替えない、などがあげられます。

会員による出版物には、社会から注目されるものが多数あります。今回の第26回大会は、市民運動と精神医療の2つに焦点を当て議論されることになっています。

講師が活躍するロシナンテ社は、1970年創業の出版社です。住民運動、市民運動の交流誌「月刊むすぶ」を出しています。

全国を廻って、住民や当事者たちと直接対話をし記事にするという姿勢は一貫しています。何が真実かを追い求めれば、時には権威を否定しなければならないこともあります。途中、誌名を「月刊地域闘争」から「月刊むすぶ」に変更しますが、あの熱かった70年代の空気が今も息づいています。

創業から48年、講師が参画してから34年、一つの月刊誌がなぜ半世紀も生き続けられたのか、そこからどのようなネットワークが形成されたのか、そして、社会状況が変化する中でこれからの課題は何か、これらに触れながら、人と人とのつながり方について話してもらいます。

一般社団法人スローテンポ協会

〒329-0403 栃木県下野市医大前3-7-4-301

電話 0285-35-2888

Email: slowtempo@cc9.ne.jp

<http://usagimokamemo.blog.fc2.com/>